

シラバス〔技術・家庭科〕

| 学年 | コース | 教科 | 科目 | 単位数 |
|------|-------------------|-------|-------|-----|
| 中学1年 | グローバル選抜探究 未来探究 | 技術・家庭 | 技術・家庭 | 2 |

教科書・教材

『新しい技術・家庭 家庭分野』 東京書籍
 『新しい技術・家庭 技術分野』 東京書籍
 「家庭科ワークノート 衣生活・住生活」 地域教材社

授業のねらい（年間指導目標）

生活に必要な基礎的知識や技術を学びます。そして自らが実際の生活の状況や環境の中で課題を見つけ、工夫し、解決していく力を身につけることを目標とします。

授業の進め方（年間指導計画）

| | 家庭分野 | 技術分野 |
|------|--|--|
| 1 学期 | どうして衣服を着るのだろう 着方の工夫 日本の衣文化 浴衣の着方 衣生活に関する基礎技能 | iPad の操作及び基礎知識 各種アプリケーション設定 材料と加工の技術 |
| | 被服製作実習 （手縫い） | 製作品の設計 |
| 2 学期 | 必要な衣服の選択・手入れ 被服製作実習（ミシン縫い） | 生物育成の技術 |
| | よりよい衣生活を目指して | WEBサイト制作の基礎構築 V-Code を活用したプログラミング |
| 3 学期 | 住まいの役割と安全な住まい方 — | 情報技術の原理 |

評価方法

定期考査（A 基本問題 50 点、B 標準問題 30 点、C 発展問題 20 点）、提出物（課題プリント、ロイロノートでの課題を含む）、授業時の取り組む姿勢（意欲・態度）などを総合的に評価する。

備考

| |
|--|
| |
|--|

シラバス〔技術・家庭科〕

| 学年 | コース | 教科 | 科目 | 単位数 |
|------|-------------------|-------|-------|-----|
| 中学2年 | グローバル選抜探究 未来探究 | 技術・家庭 | 技術・家庭 | 2 |

教科書・教材

『新しい技術・家庭 家庭分野』 東京書籍
 『新しい技術・家庭 技術分野』 東京書籍
 「家庭科ワークノート 食生活」「家庭科ワークノート 家族・家庭生活」地域教材社

授業のねらい（年間指導目標）

生活に必要な基礎的知識や技術を学びます。そして自らが実際の生活の状況や環境の中で課題を見つけ、工夫し、解決していく力を身につけることを目標とします。

授業の進め方（年間指導計画）

| | 家庭分野 | 技術分野 |
|------|---|--------------------------------------|
| 1 学期 | 食事の役割を考えよう 栄養素の種類と働きを知ろう 中学生に必要な栄養 | 材料と加工法 |
| | 調理実習 食品に含まれる栄養素 | 製作品の設計 |
| 2 学期 | 何をどのぐらい食べれば良いか考えよう バランスのとれた食生活を考えよう | 情報セキュリティ 社会の発展とエネルギー変換の技術 |
| | 食品の選び方 生鮮食品・加工食品について 地域の食文化を知ろう 調理実習 | WEBサイト制作の基礎構築 |
| 3 学期 | 家庭や家族の機能について考えよう 中学生としての自立を考えよう 家庭生活と地域の関わり | エネルギー変換 LEGO マインドストームを活用したプログラミング |

評価方法

定期考査（A 基本問題 50 点、B 標準問題 30 点、C 発展問題 20 点）、提出物（課題プリント、ロイロノートでの課題を含む）、授業時の取り組む姿勢（意欲・態度）などを総合的に評価する。

備考

| |
|--|
| |
|--|

シラバス〔技術・家庭科〕

| 学年 | コース | 教科 | 科目 | 単位数 |
|------|------|-------|-------|-----|
| 中学3年 | 未来探究 | 技術・家庭 | 技術・家庭 | 1 |

教科書・教材

『新しい技術・家庭 家庭分野』 東京書籍
 「家庭科ワークノート 家族・家庭生活」
 「家庭科ワークノート 消費生活・環境」 地域教材社

授業のねらい（年間指導目標）

生活に必要な基礎的知識や技術を学びます。そして自らが実際の生活の状況や環境の中で課題を見つけ、工夫し、解決していく力を身につけることを目標とします。

授業の進め方（年間指導計画）

| | |
|------|---|
| 1 学期 | 幼児の心と体の発達 幼児の生活習慣 |
| | 赤ちゃん人形を使った実習 幼児の生活と遊び おもちゃ作り 子どものおやつ作り（調理実習） |
| 2 学期 | 消費者としての自覚を持つ 商品購入のシミュレーション 消費者トラブルの解決方法を考える 販売方法と支払い方法 |
| | 商品の選択と購入 消費者の権利と責任 |
| 3 学期 | よりよい消費生活を目指して エネルギー消費と環境 持続可能な社会を目指そう 私たちにできること |

評価方法

定期考査（A 基本問題50点、B 標準問題30点、C 発展問題20点）、提出物（課題プリント、ロイロノートでの課題を含む）、授業時の取り組む姿勢（意欲・態度）などを総合的に評価する。

備考

| |
|--|
| |
|--|

シラバス〔家庭科〕

| 学年 | コース | 教科 | 科目 | 単位数 |
|----------------------|-----------|----|------|-----|
| 高校2年 | グローバル選抜探究 | 家庭 | 家庭基礎 | 2 |
| 教科書・教材 | | | | |
| 『家庭基礎』気づく力 築く未来 実教出版 | | | | |

| 授業のねらい（年間指導目標） | |
|---|--|
| <p>家族や家庭の基本的な機能や、生活をよりよくするために必要な衣食住、消費・環境などについての基礎的な知識を習得し、それに係る技能を身に付ける。また、自身の生活を見つめ、課題を見つけ、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。</p> | |
| 授業の進め方（年間指導計画） | |
| 1学期 | これからの人生について考えてみよう 自分らしい生き方と家族 ライフキャリア 子どもとかわる 子どもの発達と生活 高齢者と関わる 共生社会 |
| 2学期 | 食生活をつくる 栄養と献立 調理実習（一汁二菜の食事） 衣生活 被服実習 ～基礎縫いをういた作品作り～ |
| 3学期 | 住まいを計画する（平面計画） 快適な室内環境 消費行動を考える 将来のライフプランニング |
| 評価方法 | |
| 定期考査（A 基本問題50点、B 標準問題30点、C 発展問題20点）、提出物（課題プリント、ロイロノートでの課題を含む）、授業時の取り組む姿勢（意欲・態度）などを総合的に評価する。 | |

| 備考 |
|-----------|
| |

シラバス〔家庭科〕

| 学年 | コース | 教科 | 科目 | 単位数 |
|---------------|------------|----|------|-----|
| 高校2年 | 選抜 未来探究 | 家庭 | 家庭総合 | 2 |
| 教科書・教材 | | | | |
| 『家庭総合』 実教出版 | | | | |

| 授業のねらい（年間指導目標） | |
|---|--|
| <p>家族や家庭の基本的な機能や、保育、食生活、消費生活についての基礎的な知識を学びます。生活をよりよくするために自分の生活の中での課題を見つけ、将来の生活に向けて工夫し、実践できる力を習得します。</p> | |
| 授業の進め方（年間指導計画） | |
| 1 学期 | <p>これからの人生について考えてみよう 自分らしい生き方と家族 ライフキャリア</p> <p>子どもとかわる 子どもの生活 調理実習（幼児食）</p> |
| 2 学期 | <p>人と食物のかかわり 私たちの食生活 調理実習（計量・用具の扱い方・一汁二菜の食事） 栄養と食品</p> <p>食品の選び方と安全 調理実習（洋食・中華献立） これからの食生活を考える</p> |
| 3 学期 | <p>消費行動を考える 暮らしと経済 家計と経済のかかわり 将来のライフプランニング 人生設計とお金</p> |
| 評価方法 | |
| <p>定期考査（A 基本問題50点、B 標準問題30点、C 発展問題20点）、提出物（課題プリント、ロイロノートでの課題を含む）、授業時の取り組む姿勢（意欲・態度）などを総合的に評価する。</p> | |

| 備 考 |
|------------|
| |

シラバス〔家庭科〕

| 学年 | コース | 教科 | 科目 | 単位数 |
|---------------|------------|----|------|-----|
| 高校3年 | 選抜 未来探究 | 家庭 | 家庭総合 | 2 |
| 教科書・教材 | | | | |
| 『家庭総合』 実教出版 | | | | |

| 授業のねらい（年間指導目標） | |
|---|--|
| 衣生活・住生活・高齢者・社会福祉分野を中心に学習します。生活をよりよくするために自分の生活の中での課題を見つけ、将来の生活に向けて工夫し、実践できる力を習得します。 | |
| 授業の進め方（年間指導計画） | |
| 1 学期 | 高齢者への理解（心身の変化・生活） 高齢者の自立を支える 社会保障制度の仕組み 衣服素材と手入れの方法 衣服製作に必要な道具 基礎的な衣服作品の製作 |
| 2 学期 | 人間と住まい 日本の住まいと世界の住まい 住まいの文化 生活様式と住まい ライフステージと住まい 住まいの計画～平面計画シュミレーション～ 健康に配慮した快適な室内環境 安全な住まいについて考えよう |
| 3 学期 | 環境にやさしい持続可能な住まい 防災と減災を考える |
| 評価方法 | |
| 定期考査（A 基本問題50点、B 標準問題30点、C 発展問題20点）、提出物（課題プリント、ロイロノートでの課題を含む）、授業時の取り組む姿勢（意欲・態度）などを総合的に評価する。 | |

| 備考 |
|-----------|
| |

シラバス [家庭科]

| 学年 | コース | 教科 | 科目 | 単位数 |
|--------|---------|----|---------------|-----|
| 高校3年 | 選抜・未来探究 | 選択 | 選択 フードデザイン | 2 |
| 教科書・教材 | | | | |
| | | | | |

| 授業のねらい (年間指導目標) | |
|---|--|
| 家庭総合で学習した内容をさらに深める形で、食品・栄養素の特徴、病態と栄養、調理実習などを学習します。 | |
| 授業の進め方 (年間指導計画) | |
| 1 学期 | 計量の基本・器具の扱い方 基礎的な切り方の練習 食品の食べ合わせ (昔からのものと現代の科学を活かして) |
| | 基礎的な調理技術の調理実習 病態と栄養 |
| 2 学期 | 基礎的な調理技術の調理実習 各国の料理の特徴 (風土・歴史的な側面から) |
| | 基礎的な調理技術の調理実習 各国の料理のマナー |
| 3 学期 | 献立作成と調理実習 |
| 評価方法 | |
| 定期考査 (A 基本問題 50 点、B 標準問題 30 点、C 発展問題 20 点)、提出物 (課題プリント、ロイロノートでの課題を含む)、授業時の取り組む姿勢 (意欲・態度) などを総合的に評価する。 | |

| 備 考 |
|-----|
| |

シラバス [家庭科]

| 学年 | コース | 教科 | 科目 | 単位数 |
|--------|---------|----|-------------|-----|
| 高校3年 | 選抜・未来探究 | 選択 | 選択 生活と福祉 | 2 |
| 教科書・教材 | | | | |
| | | | | |

| 授業のねらい (年間指導目標) | |
|---|---|
| ハンディのある方、高齢者、子どもの特徴や状況を理解し、全ての人がよりよく暮らせる地域・社会を目指す態度を身につける。 | |
| 授業の進め方 (年間指導計画) | |
| 1学期 | 福祉に関わる職業調べ 発表まで 車椅子体験 手話体験 (手話・指文字を使つての簡単な会話) |
| 2学期 | 認知症について調べ学習 発表まで 認知症講座受講 高齢者の食事 調理実習の献立の栄養バランス 高齢者向け体操・メイクセラピー 体験 児童福祉について 絵本の読み聞かせ講座 |
| 3学期 | 子どものおもちゃ作り |
| 評価方法 | |
| 定期考査 (A 基本問題50点、B 標準問題30点、C 発展問題20点)、提出物 (課題プリント、ロイロノートでの課題を含む)、実習の取り組み方 (意欲・態度)・レポートなどを総合的に評価する。 | |

| 備考 |
|----|
| |

シラバス [家庭科]

| 学年 | コース | 教科 | 科目 | 単位数 |
|---------------------------------|---------|----|------------|-----|
| 高校3年 | 選抜・未来探究 | 選択 | 選択 保育基礎 | 2 |
| 教科書・教材 | | | | |
| 『保育基礎 ようこそ、ともに育ちあう保育の世界へ』（教育図書） | | | | |

| 授業のねらい（年間指導目標） | |
|---|--|
| 保育の意義や方法、子どもの発達や生活の特徴及び、子どもの福祉と文化について理解し、それに関連する基礎的な技術を学ぶ。 | |
| 授業の進め方（年間指導計画） | |
| 1学期 | 子どもの発達の特性 発達と環境 身体発育と運動機能の発達 保育技術実習（保育人形を用いた実習） |
| | 乳幼児期のからだの発育 乳幼児期の発達の特徴 人間関係の発達 心の発達 保育技術実習（沐浴など保育人形を用いた実習） |
| 2学期 | 子どもの健康と生活 子どもの食事・幼児食の調理 子どもの衣服 |
| | 子どもの遊びと生活 保育技術実習（幼児の遊び・おもちゃの製作など） 子どもの健康管理 |
| 3学期 | 子どもの福祉と子育て支援 |
| 評価方法 | |
| 定期考査（A 基本問題50点、B 標準問題30点、C 発展問題20点）、提出物（課題プリント、ロイロノートでの課題を含む）、授業時の取り組む姿勢（意欲・態度）などを総合的に評価する。 | |

| 備考 |
|-----------|
| |

シラバス [家庭科]

| 学年 | コース | 教科 | 科目 | 単位数 |
|--------|---------|----|------------------|-----|
| 高校3年 | 選抜・未来探究 | 選択 | 選択 ファッション造形基礎 | 2 |
| 教科書・教材 | | | | |
| | | | | |

| 授業のねらい (年間指導目標) | |
|--|--|
| <p>被服構成の基礎、被服材料の種類や特徴などに関する知識と、ミシンや手縫いの基本的な技術を習得する。また、簡単な衣服を製作することを通して、衣生活の自立に必要な知識・技能を身につける。</p> | |
| 授業の進め方 (年間指導計画) | |
| 1 学期 | <p>被服実習に必要な用具の使い方 基礎縫いの練習 (なみ縫い・まつり縫い・半返し縫い) ミシンの基本練習 簡単な基礎縫い作品 (ポケットティッシュケース) の制作 簡単な日常着の製作 被服の機能と着装</p> |
| 2 学期 | <p>簡単な日常着の製作 被服の立体構成と平面構成 被服材料の性能と選択</p> |
| 3 学期 | <p>簡単な手芸品の製作</p> |
| 評価方法 | |
| <p>被服実習作品の内容、定期考査 (A 基本問題 50 点、B 標準問題 30 点、C 発展問題 20 点)、提出物 (課題プリント、ロイロノートでの課題を含む)、授業時の取り組む姿勢 (意欲・態度) などを総合的に評価する。</p> | |

| 備考 |
|----|
| |